

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

## 安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

	<b>危険</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
	<b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

●お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

気をつけていただく内容です。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

## ■施工上のご注意

</

注意		
	改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。	<p>安全性、操作性、保守、点検のために製品の周囲に下図のスペースを空けて設置してください。</p> <p>&lt;本体前面図&gt;</p> <p>単位 [mm]</p> <p>キャビネットの設置は取付面の水平を確認し、適切な太さのねじで堅牢に行ってください。設置に不備があると事故の原因になります。また自重により壁面から脱落するおそれがあります。</p> <p>キャビネットへの通線穴加工時、内部に切粉やゴミがかからないよう養生等の処置をしてください。切粉やゴミがかかると感電・故障の原因になります。</p> <p>水の浸入の恐れのある貫通部には、適切な防水処理を行ってください。漏電や故障の原因になります。</p>
	<p>水抜孔は塞がないでください。何らかの原因でキャビネット内に水が浸入した場合、漏電や故障の原因になります。</p> <p>次のような場所では使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高温、高湿となる場所</li> <li>温度または気圧の急変がある場所</li> <li>腐食性ガスのある場所</li> <li>可燃性ガスのある場所</li> <li>可燃性ガスが漏れるおそれのある場所</li> <li>振動、衝撃のある場所</li> <li>有機溶剤のかかる場所</li> <li>塩分を多く含んだ環境</li> <li>ノイズ(電界、磁界)の強い場所</li> <li>粉塵やオイルミストが多い場所</li> <li>導電性粉塵(カーボン繊維、金属粉)のある場所</li> </ul>	
	<p>設置環境は下記条件でご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>周囲温度: -20~40℃ かつ、24時間の平均値35℃以下。</li> <li>標高: 1000m以下。</li> <li>風圧力: 1000Pa(風速40m/sに相当)以下。</li> <li>取付場所: 軒下などの雨のかからない屋外壁面(適切な防水処理をすること)</li> <li>結露は内部機器に影響がない程度とする。</li> <li>冰雪によりドアの開閉に影響が出ない場所。</li> <li>開閉器の操作が容易にできる場所。</li> </ul> <p>直射日光の当たる場所は避けて軒下などに設置してください。ダイオードの発熱により機器が故障する可能性があります。</p>	

⚠ 注意			
!	キャビネットの壁面設置には壁面取付穴をご利用ください。取付ねじの呼び径4.1または4.5の木ねじをお奨めします。取付穴を使用しない場合やねじ取付後にIP性能が低下する場合は、シール等により取付穴を塞いでください。IP性能の低下により機器が故障する原因となります。	!	線間、対地間での絶縁抵抗測定は、サージアブソーバ等不具合の生じる恐れのある機器(回路)を外して行ってください。
	キャビネット内機器への電線配線経路に配慮(電線を曲げて水が伝わらないようにする。電線を伝って水が滴下する位置に注意)してください。結露した水や漏水が電線に伝ってキャビネット内機器へ入ると故障の原因となります。		施工時に取外した端子カバー・保護カバー・相間バリア等は必ず元の位置に戻してください。感電・短絡事故の恐れがあります。
	配線は電圧・容量を確認のうえ施工してください。発熱・火災・故障の原因になります。		ノックアウト加工をした場合、破断面をタッチアップペイントで補正し付属の自在ブッシュもしくはグロメットを取付けるなど破断面を保護してください。破断面でけがをするまたは破断面から錆が発生する可能性があります。 〈弊社製推奨品〉 BP81-63F:タッチアップペイント BP14-28G:グロメット

## ■使用上のご注意

⚠ 危険			
⊘	有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。	!	ドアは必ず施錠し、鍵は関係者以外持ち出せないよう管理してください。感電のおそれがあります。
	保護板は絶対に開けないでください。感電のおそれがあります。		
めれ手禁止	手や身体がぬれた状態で作業は行わないでください。太陽電池アレイケーブル間には高電圧が発生します。		定期的な、電気工事会社にて点検依頼をしてください。定期点検をしないと事故の原因になります。  異常な発熱・臭い・煙などが発生した場合は入力側開閉器をOFFにし、速やかに電気主任技術者または専門業者へ連絡してください。

⚠ 注意	
⊘	本製品は太陽光システム用接続箱です。使用用途以外で使用しないでください。

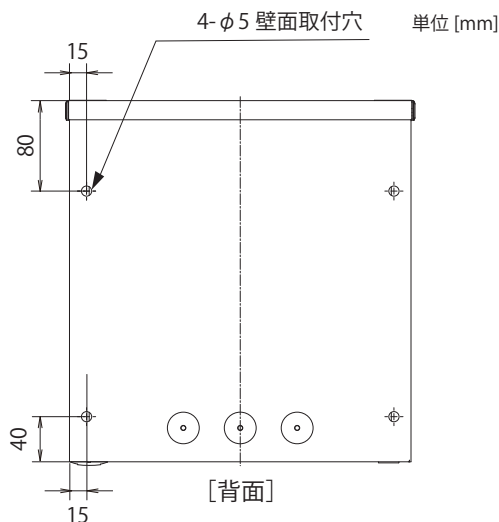
## ■仕様

品名記号	PVC-3T	PVC-4T	PVC-6T
入力回路数	3回路	4回路	6回路
定格電圧	DC300V		
最大入力電圧	DC450V		
定格入力電流	DC8A(1回路あたり)		
外形寸法(W×H×D)	300×320×120 mm		400×420×120 mm

## ■付属品

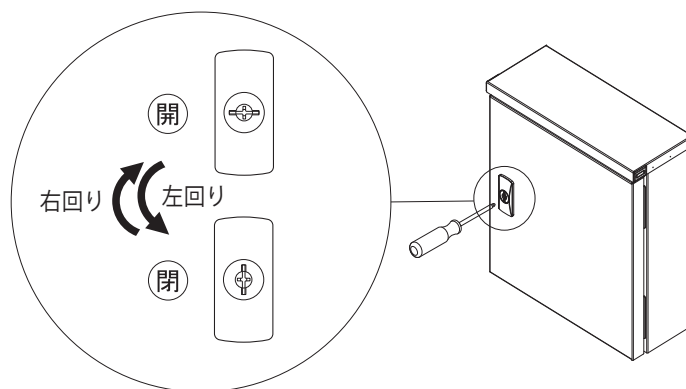
付属品	PVC-3T	PVC-4T	PVC-6T	備考
自在ブッシュ	2コ	3コ	3コ	ノックアウト保護用
丸形圧着端子5.5-5	6コ	8コ	12コ	太陽電池側用
丸形圧着端子8-5	2コ	2コ	—	パワーコンディショナ側用
丸形圧着端子14-6	—	—	2コ	
絶縁キャップ5.5赤	3コ	4コ	6コ	太陽電池側用
絶縁キャップ5.5青	3コ	4コ	6コ	
絶縁キャップ8赤	1コ	1コ	—	パワーコンディショナ側用
絶縁キャップ8青	1コ	1コ	—	
絶縁キャップ14赤	—	—	1コ	
絶縁キャップ14青	—	—	1コ	

## ■壁面取付穴位置



## ■扉の開け方

プラスドライバー（呼び2番）、マイナスドライバー等でハンドルを90度回転させてください。



## ■ロックアウトについて

キャビネットの背面および底面にロックアウトφ28（中央に刻印あり）が設けられています。使用する配線口のロックアウトをハンマーまたはドライバーの柄などで打ち抜いてください。

### ⚠ 注意

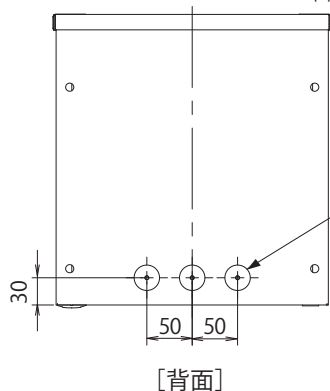


ロックアウト加工をした場合、破断面をタッチアップペイントで補正し付属の自在ブッシュもしくはグロメットを取付けるなど破断面を保護してください。破断面でけがをするまたは破断面から錆が発生する可能性があります。

〈弊社製推奨品〉  
BP81-63F: タッチアップペイント  
BP14-28G: グロメット

### 本体ヨコ寸法 300mm の場合

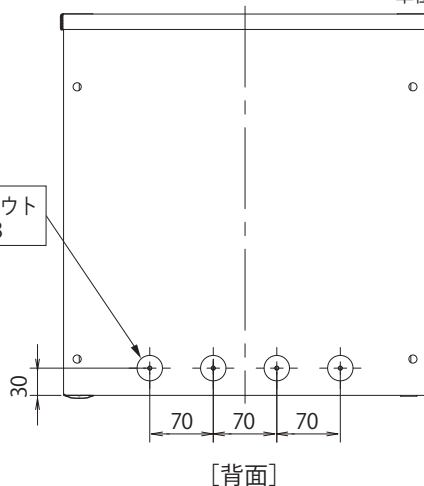
単位 [mm]



ロックアウト  
φ28

### 本体ヨコ寸法 400mm の場合

単位 [mm]



刻印



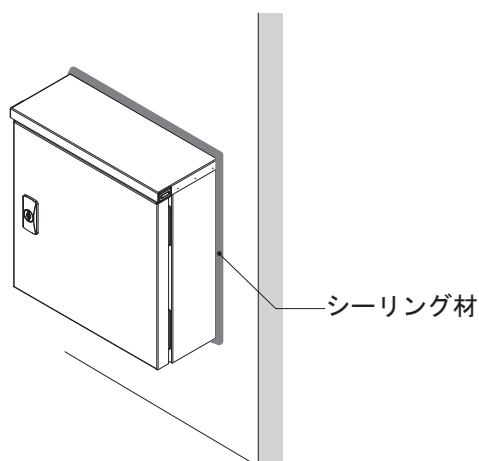
ロックアウトφ28 拡大図

## ■配線について

- ・太陽電池側からの入力端子への接続は、付属の丸形圧着端子 5.5-5 及び絶縁キャップ 5.5 赤、青を使用してください。
- ・パワーコンディショナ側の端子部の接続は、付属の丸形圧着端子 8-5 もしくは 14-6 絶縁キャップ 8 赤、青もしくは 14 赤、青を使用してください。
- ・キャビネット内の接地端子を使用して、接地工事を行ってください。
- ・電線用配管等からキャビネット内に水が浸入しないよう施工してください。

## ■シーリングについて

- ・接続箱を取付けた後、背面に水が浸入しないように、接続箱と壁面の外周にシーリング材を塗布し防水処理を行ってください。



施工業者名			
TEL		施工年月日	年 月 日

※施工終了後、施工業者名欄にご記入ください。

点検年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
	年 月 日	年 月 日	年 月 日

※点検時にご記入ください。

この説明書に用いた図は代表例であり、お手元の商品と一致しない場合があります。

警告表示がかすれたり、破損した場合は、警告ラベルの発注をお願いします。

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

また、ご不明な点がありましたら弊社のお客様相談室にお問合わせください。

この説明書の内容は2012年3月現在のものです。

C903448001